

身体をサポートする製品を開発しませんか？

～ 客観的な作業分析にもとづく負担軽減技術 ～

この技術のメリット

- 科学的根拠にもとづく開発プロセス
- 負担軽減効果のエビデンスを提示

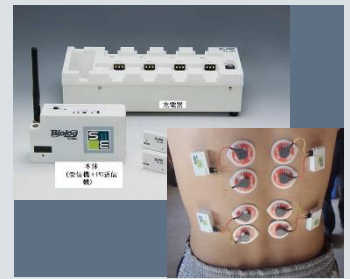


手順

- ① 作業姿勢および身体負担の計測・調査
- ② 負担発生メカニズムの分析と軽減手法開発
- ③ 生体情報計測による試作品の評価



身体負担評価装置



多用途生体情報計測システム

事例



前屈み作業用アシストスーツ
(昆布干し、キャベツ収穫など)

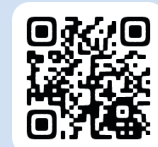


座り作業用装着型ツール
(青ネギ収穫、小松菜収穫など)

企業様へのご提案

- 人手作業を支える製品を開発してみませんか？
- 高齢作業者のニーズに対応する開発を支援します

詳しい研究報告①



詳しい研究報告②



お問合せ

ヒューマンテクノロジー部 生体情報グループ